

東洋大学（ライフデザイン学部・理工学部）

1 所在地、交通

朝霞キャンパス 〒351-8510 朝霞市岡48-1
 TEL048-468-6311
 東武東上線朝霞台駅・JR武蔵野線北朝霞駅から徒歩10分

川越キャンパス 〒350-8585 川越市鯨井中野台2100
 TEL049-239-1300
 東武東上線鶴ヶ島駅から徒歩10分

ホームページ <http://www.toyo.ac.jp>

2 学長名 松尾 友矩

3 設置者 (学)東洋大学 (理事長：長島 忠美)

4 本部の所在地 〒112-8606 東京都文京区白山5-28-20 TEL03-3945-7224

5 学部・学科・研究科・専攻・入学定員（人）

大 学	学部名	学科名	入学定員	学部名	学科名	入学定員
	大 学	ライフ デザイン 学部	生活支援学科	100	理工学部	機械工学科
(生活支援学専攻)			生体医工学科			100
(子ども支援学専攻)			電気電子情報工学科			110
健康スポーツ学科			応用化学科			120
人間環境デザイン学科			都市環境デザイン学科			80
			建築学科	140		
		150		総合情報学科	260	
	小計	500	合計	小計	960	
					1,460	

大 学 院	研究科名	専攻名	入学定員	
			博士前期課程	博士後期課程
大 学 院	工学研究科	機能システム専攻	24	6
		バイオ・応用化学専攻	20	6
		環境・デザイン専攻	18	6
		情報システム専攻	23	6
		計	85	24
	学際・融合科学研究科	バイオ・ナノサイエンス融合専攻		4
大 学 院	福祉社会デザイン 研究科	ヒューマンデザイン専攻	20	5
		人間環境デザイン専攻	10	4

※ ライフデザイン学部、福祉社会デザイン研究科ヒューマンデザイン専攻は、朝霞キャンパスで行われている。

理工学部、工学研究科、学際・融合科学研究科は、川越キャンパスで行われている。

ほかに文学部（入学定員 第1部770人、第2部190人）、経済学部（入学定員 第1部575人、第2部160人）、経営学部（入学定員 第1部670人、第2部120人）、法学部（入学定員 第1部500人、第2部140人）、社会学部（入学定員 第1部550人）

人、第2部205人)、国際地域学部(入学定員380人)および各研究科は東京都文京区白山に所在し、生命科学部(入学定員300人)・同研究科は、群馬県邑楽郡板倉町に所在する。

6 沿革

- ・明治20年 井上円了が私立哲学館を創設
- ・明治36年 私立哲学館大学と改称。翌年に専門学校令による大学部設置
- ・明治39年 私立東洋大学と改称(大正9年に東洋大学と改称)
- ・昭和3年 大学令による大学設立認可
- ・昭和24年 新制大学に移行、文学部設置
- ・昭和25年 経済学部設置
- ・昭和31年 法学部設置
- ・昭和34年 社会学部設置
- ・昭和36年 川越市に工学部設置
- ・昭和41年 経営学部設置
- ・昭和52年 朝霞キャンパス開校
- ・平成9年 板倉キャンパス開校、国際地域学部・生命科学部設置
- ・平成16年 法科大学院設置
- ・平成17年 白山キャンパス6号館完成、文系5学部の一貫教育開始
朝霞キャンパスにライフデザイン学部設置
- ・平成18年 白山第2キャンパス開設、法科大学院が移転
- ・平成19年 大学院学際・融合科学研究科を設置
- ・平成21年 工学部を理工学部へ再編
川越キャンパス総合情報学部設置
白山第2キャンパスに、国際地域学部・同研究科が移転

7 建学の精神

東洋大学は、明治20年に哲学者井上円了が設立した哲学館に始まり、明治39年に私立東洋大学と改称された。そのころ相前後して開設を見た私学は、法律・経済・英語・医学・農学など専ら実学を教授する専門学校か、特定の宗門によって立てられた宗教学校であったが、東洋大学は、そのいずれとも異なり、哲学の教育を通じて主体的な人間を育成することを目的とした。

哲学は、「万物の原理を探り、その原則を定める学問」であり、それは観念的、演繹的な哲学ではなく、事実と実証に基づく哲学であるという点を強調したものである。

さらに、哲学館の開館式で井上円了は、「哲学館は哲学を教授するが、その目的は哲学者の養成ではなく、哲学を学ぶことにある。」と述べており、井上円了のいう哲学とは、哲学を学ぶことは、思想や精神を練磨する術であり、「ものの見方、考え方の基礎」を身に付け、他に応用する能力を身に付けることを目的とするものであった。この井上円了の建学の志は、「諸学の基礎は哲学にあり」と表現され、約120年余りの間、東洋大学の基本理念として現在まで受け継がれてきている。

8 特色

現在、東洋大学は、文・経済・経営・法・社会・理工・国際地域・生命科学・ライフデザイン・総合情報の10学部、文学部、法学部の通信教育課程と大学院10研究科、専門職大学院法務研究科および各種研究所(人間科学総合研究所、現代社会総合研究所、東洋学研究所、アジア文化研究所、地域活性化研究所、工業技術研究所)、バイオ・ナノエレクトロニクス研究センター等の研究センターを擁する総合大学である。伝統的な学理の教育・研究に加えて、各学部、研究所等では、時代の先端を担う共同研究や技術開発が進められている。